

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年1月18日(2018.1.18)

【公開番号】特開2016-32549(P2016-32549A)

【公開日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【年通号数】公開・登録公報2016-015

【出願番号】特願2014-156424(P2014-156424)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 8

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月29日(2017.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 位置と第 2 位置との間を移動可能に形成される可動部材と、その可動部材を移動させる駆動力を発生させる駆動装置と、前記可動部材を前記第 1 位置へ復帰させる付勢力を発生させる付勢手段と、を備える遊技機において、

前記可動部材が、前記第 1 位置から所定位置までの第 1 付勢領域に配置される場合に生じる付勢力の変化割合に対して、前記可動部材が、前記第 1 付勢領域に連結される領域であって前記第 1 位置から離れて形成される第 2 付勢領域に配置される場合に生じる付勢力の変化割合が大きくされ、

前記付勢手段は、一方の端部が前記可動部材の移動方向の側面に対向配置され、他方の端部が移動を抑制される付勢部を備え、

前記可動部材は、前記付勢部に対向配置される本体部と、

前記付勢部に対して前記本体部の反対側に配設され、前記本体部の移動方向において前記付勢部と当接可能に構成される当接部と、を備え、

その当接部は、前記可動部材に連結固定され、

前記可動部材は、前記第 1 付勢領域に配置されると、前記可動部材の移動により前記付勢部に当接され付勢力を与えられ、

前記付勢部の中間部は、前記可動部材が前記第 2 付勢領域に配置されると、前記当接部に押し付けられることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

発光する発光手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、第 1 位置と第 2 位置との間を移動可能に形成される可動部材と、その可動部材を移動させる駆動力を発生させる駆動装置と、前記可動部材を前記第 1 位置へ復帰させる付勢力を発生させる付勢手段と、を備える遊

技機において、前記可動部材が、前記第 1 位置から所定位置までの第 1 付勢領域に配置される場合に生じる付勢力の変化割合に対して、前記可動部材が、前記第 1 付勢領域に連結される領域であって前記第 1 位置から離れて形成される第 2 付勢領域に配置される場合に生じる付勢力の変化割合が大きくされ、前記付勢手段は、一方の端部が前記可動部材の移動方向の側面に対向配置され、他方の端部が移動を抑制される付勢部を備え、前記可動部材は、前記付勢部に対向配置される本体部と、前記付勢部に対して前記本体部の反対側に配設され、前記本体部の移動方向において前記付勢部と当接可能に構成される当接部と、を備え、その当接部は、前記可動部材に連結固定され、前記可動部材は、前記第 1 付勢領域に配置されると、前記可動部材の移動により前記付勢部に当接され付勢力を与えられ、前記付勢部の中間部は、前記可動部材が前記第 2 付勢領域に配置されると、前記当接部に押し付けられる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 2 記載の遊技機は、請求項 1 記載の遊技機において、発光する発光手段を備える

。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項 1 記載の遊技機によれば、付勢手段の付勢力を良好にすることができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項 2 記載の遊技機によれば、請求項 1 記載の遊技機の奏する効果に加え、発光手段により演出効果を高めることができる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0669

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0669】

10	パチンコ機（遊技機）
13	遊技盤
65	第 1 可変入賞装置（開閉装置）
313	可動演出部材（盤内役物）
314	第 1 アウト口
315	第 2 アウト口
315 a	案内リブ（方向調整リブ）
320	左下板部材（下板部）
322	緩衝リブ
324	段部

3 3 0	右下板部材（下板部）
3 3 2	緩衝リブ
5 1 2	第 1 軸部（第 1 軸）
5 4 0、6 5 4 0	伸縮演出装置（可動部材）
5 4 1	本体部材（中間部材の一部）
5 4 4	スライド板（中間部材の一部）
5 4 5	スライドレール（中間部材の一部）
5 4 1 b	突起部
5 4 1 e	案内締結部（位置決め補助部）
5 5 0、5 5 5 0、6 5 5 0	回動アーム部材（アーム部材、スト
ッパ部材）	
5 5 3	異形長孔（挿通部）
5 5 3 d	選択壁部（選択領域）
5 5 4	円弧状孔（挿通部）
5 5 4 a	口先部（溝部）
5 5 4 b	第 1 ストップ面（挿通部の一部）
5 5 4 c	第 2 ストップ面（挿通部の一部）
5 6 0	第 2 駆動装置（駆動装置）
5 7 0	回動クランク部材（クランク部材）
5 7 4	摺動突起部（突起部）
6 1 0、7 6 1 0	ベース部材
6 1 3	第 1 軸支孔（支持部）
6 1 4	第 2 軸支孔（軸支部）
6 2 0、4 6 2 0	演出部材（可動部材）
6 2 1 a	摺動軸部（突起部）
6 3 0	第 1 駆動装置（駆動装置）
6 4 0、2 6 4 0、3 6 4 0、4 6 4 0、7 6 4 0	伝達部材（伝達部材、可動部材）
6 4 1、2 6 4 1、3 6 4 1	本体部
6 4 3	摺動孔（挿通部）
6 4 4	当接部
6 5 0	ねじりバネ（付勢手段、弾性バネ）
6 5 2	付勢腕部（付勢部）
6 5 3 a	屈曲部（第 1 折曲点）
3 6 4 1 a	傾斜側面（先端拡大領域）
5 5 5 6	凹設部（外側窪み部）
7 6 1 3	摺動孔（支持部）
7 6 4 3	軸支孔（挿通部）
D	余裕部